

部活動も勉強も、自主の思考力で

弓道部 【部員数】男子13名、女子16名
【活動日】火～金曜日：練習 土日：公式戦、練習試合



部長として 自主の難しさを実感
ふたつ上の先輩が引退し自分の代だけで練習することが増えてきた頃、私は部長になりました。自分たちだけで練習を実行するのは難しく、自主の難しさを実感していますが、その中で自分たちで考え工夫した練習をすることは充実感があります。

先輩たちの弓を引く姿に憧れて
高校に入学した時、新しいことを始めたいと思っていた私は、新入生歓迎会で弓道部の先輩が弓を引く姿を見て、弓道部に入学しました。

入部後は、先輩や先生から、弓道の基礎からいよいよに教えていただきました。これまでの弓道部の文化や伝統を伝えるように、熱心に教えていただいたことは本当に感謝しています。

顧問先生から
私たちは、普段、目的思考を持って練習を行います。それはなぜ、なんのためにと考えることで、活動効率を向上させるためです。次はどんなことをフォーカスして練習をするのかアジェンダの設定など、迷う時があります。そんな時は、一歩離れて自分を俯瞰的に見ることで、よりリセットすることを心がけています。

課題解決の方法は、自分自身で見つけ出す
私たちの目標は、リーグ戦1部リーグでの優勝です。そのために練習錯誤をしています。その中で私がこだわっているのは、ルールを作らないようにすることです。全員の課題が、離れのスムーズ

さであつたとしても、全員の体のついでに違っていて、それぞれに解決に向けてのプロセスがあります。それは、自分自身で見つけ出していかなく、自主の思考力が重要となるからです。

高校に入ってから、私が最初に感じたのは、中学での子は通先生の言うことを聞く、ただ宿題を出すだけという意味がないことが続いています。

ムリで見つけた私の可能性



仲間と協力してチャレンジできる!

放送部 【部員数】男子5名、女子4名
【活動日】週6日、オフ不定期

挑戦と貴重な経験、価値ある学び
人に物語を聞かせたいという思いから入部した放送部ですが、今私が感じているのは、色々な挑戦ができることだということです。そして、普段体験できないような珍しい体験がたくさんあったと思うことは、自分たちで行事を作りあげていくことができるという事です。部の仲間たちと協力してイベントを作りあげていく時に感じる充実感やイベントをやり遂げた時に感じる達成感はずっと活動している毎日が本当に楽しくて、

困難も部員同士の協力で乗り越える
放送部は、部員同士の仲がよいところが魅力だと思います。行事運営では協力することが重要になるのですが、困ったことがあっても、先輩後輩関係なく、いつでもすぐに相談できるというところは、いいところだと思います。

これからのこと、将来に関しては、私は歴史がとても好きなので、大学に進学して歴史について学びたいと思っています。また、そのことは別に、地域のお祭りなどの放送などのボランティアにも参加したいと思っています。

さんでできることでもありません。さらに学校の外での取組活動で、将来に役立つことをたくさん学ぶことができます。実際、取材してみたいとわからないことがたくさんあって、ためになることをたくさん学ばせていただいています。



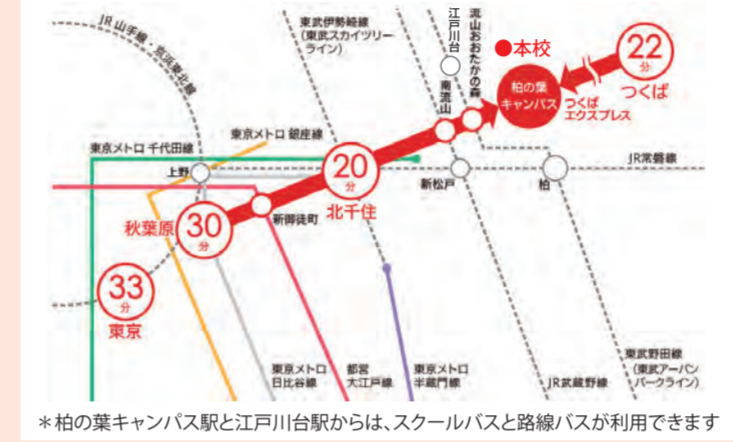
五味川美穂さん

今、柏の葉 キャンパスが 熱い

本校に近い柏の葉キャンパス駅周辺には東京大学柏キャンパスや千葉大学柏の葉キャンパスなど、時代をリードする研究・教育施設が集まっています。駅を中心とした広大な地域で公共 × 民間 × 大学が連携して、「国際学術都市」、「次世代環境都市」を目指した「柏の葉国際キャンパスタウン構想」が進行しています。

つくば駅から教室まで35分

柏の葉キャンパス駅は北千住駅からつくばエクスプレスで20分。そこからバス10分で本校へ到着します。



最高に盛り上がる イベント

春の体育祭と秋の流輝祭は最高に盛り上がりです。個性や特徴が発揮され、本校の明るく力強い雰囲気や出し物などを見ようと毎年、大勢のお客様がやってきます。また、修学旅行はクラス単位で行われ、行き先やスケジュールは生徒が主体となって決める本校独自のものです。こうしたイベントや行事を通し、仲間との団結力や一人ひとりの成長につなげます。



視野を広げる 国際交流

グローバルな視点に立って、国際交流にも力を入れています。留学生を受け入れたり、希望する生徒は夏休みにニュージーランドなどでの語学研修に参加したりしています。また、1999年から開始されたフランスのリヨン市にある名門校、オンブローザ校との交換留学(短期)は今も続いて交流を深めています。



食欲を満たす!! 会話が弾む!! 「カフェテリア」ってこんなところ!!

今日はアイスの日だよ!

月曜はティラミス日って!

それ、ひとつちゅーぞう!

私さー!

お腹ペコなんで、ご飯出るのが早くて嬉しいっす!

うへん...明日はアラカルトメニューにしようかな?

私は明日も、お弁当にしようね! ギャー! じゃあ、食堂で買おうね!

アラカルトメニューの天津飯は、390円です。ふつとらたまでご飯を食べて、とろとろの餡がよく合います。流経大柏で中華を楽しめるなんて...! 午後の授業の前に、天津飯でお腹を満たそう!

さあ! カツリ系の男子には、これしかないでしょ! アラカルトメニューのピピンパ井で、お腹を満たして、午後の体育に備えよう! これ390円、もっと食べたいならホットスナックも一緒にどうぞ。

これが流経大柏のランチです! 程よく食べて、程よくお腹がいっぱいになる一品です。栄養面を重視しているのでも、最近栄養が偏ってきてるかも! と思ったら、迷わずランチ! 430円で、体の調子を整えよう!

食堂内では、勿論お弁当も食べられます。お弁当だけじゃ足りないときは、食堂でサラダやホットスナックを買って、1品増やすのもいいかもしれません。



流経大柏の風景

実力を伸ばすなら流経柏、可能性が広がります。

国立大学合格体験記(一橋大学)

僕は県立高校が第一志望でしたが、望みが叶わずに不本意でこの流経大柏に進学しました。しかし、今ではこれがよかったと心から思っています。それはこの学校で、一生ものの友人や頼れる先生方に出会い、受験を悔いなく終われたからです。

学校全体の良いところは、様々な目的の生徒が集まっていることです。例えば、僕はサッカーやラグビーの応援で刺激を受けました。同年代の努力の成果を目の当たりにした時の驚きや、日本中が注目するような大舞台に立つことへの憧れは、間違いなく勉強のエネルギーになりました。この感覚は普通の生活ではなかなか味わえません。

特別進学(Ⅲ類)の良いところは、生徒想いの先生方のもとで、少人数体制で学べることです。三年間という長いスパンを見て練られた授業や、希望者を募って開かれるゼミ、国立二次に向けた記述問題の個別添削などを受けましたが、過去何年も受験生を見てきた中で、自分を理解して下さっている先生方の安心感と愛情に包まれて勉強に打ち込めたこの環境が当たり前の

がありませぬ。

僕が受験勉強自体も本番の解答でも、悔いの残らない選択肢を選びました。受験が近づくと焦りで自習のために学校を休む人も何人かいて不安を煽られました。学校での友人との会話が楽しいものはなく、必ず学校に行っていっぱい喋り、喋るために家では集中して勉強しました。友人も勉強も両方大事にしたことは、たとえ落ちても後悔はなかったです。皆さんも全てを投げ打って勉強だけに捧げるのではなく、合否にこだわりながらも、友人に限らず自分だけのこだわりも持って勉強して下さい。

将来は法律と音楽の勉強をして、司法試験に合格しつつロックミュージシャンになって、その後政治家になりたいです。応援よろしくお願ひします。今後、受験生となる皆さんのご健闘を祈っています。



過去3年間の進路実績

※数字は合格者数、()内は過年度卒業生で内数

国公立	45名(6)
早慶上理	26名(5)
GMARCH	131名(20)

過去3年間の主な進学先

流通経済大学へは、付属高校推薦・特別奨学生選抜制度あり

東京大学・東京工業大学・一橋大学・東京外国語大学・筑波大学・千葉大学・慶応義塾大学・早稲田大学・青山学院大学・東京理科大学・学習院大学・明治大学・青山学院大学・中央大学・法政大学・流通経済大学
--



2021年度入試 中学生・保護者対象 学校説明会等の案内

■学校・入試説明会

7/28(土)	8/22(土)	9/19(土)	10/ 3(土)	いずれも時間は 10:00 ~ 11:30 (受付 9:00~)
10/24(土)	11/ 7(土)	11/14(土)	11/21(土)	

諸般の事情により変更する場合があります。HPにてご確認ください。

- 参加者はHPにて予約をお願いします。
- 江戸川台・柏の葉キャンパス駅よりスクールバスを運行します。9:05 9:30
- 自家用車、自転車での来校も可能です。

部活動 紹介

夢は夢で終わらない!



今年も
多くの部活が
活躍しました。

ラグビー部



【部員数】男子81名、女子9名
【活動日】火・金・練習
土日：公式戦、練習試合

たゆまぬ努力、赤い魂の誇りを胸に、全国大会常連強豪校として活躍する流経大柏ラグビー部。これまで、第5回全国高等学校ラグビー大会では優勝、第98回の全国大会では3位と輝かしい成績を残しています。見据えるのは、15人制全国大会での頂点にあります。

男子サッカー部



【部員数】男子131名、マネージャー6名
【活動日】火・金・練習
土日：公式戦、練習試合

互いに信頼しあうチームプレーで、常に全国区での活躍をめざせる男子サッカー部。第96回、第97回と全国高校サッカー選手権大会においては、全国制覇にあっという間に2年連続優勝という結果を手に入れました。しかし、選手たちは満足することなく、あと一歩届かなかった。全国制覇という夢に向かって日々努力を続けています。今年度は、松原颯汰選手がU17日本代表アルゼンチン遠征メンバーに選出されました。

女子サッカー部



【部員数】女子22名
【活動日】月・水・金・練習
土日：公式戦、練習試合

サッカーを通して、人としても学生としても全員が成長すること、そして周囲から愛されるチームになることを理念として掲げています。初心者、経験者問わず、ひとりひとりが自分や仲間と本気で向き合いながら思いやりを持って練習に取り組んでいます。

硬式野球部



【部員数】男子74名
【活動日】週6日

創部以来、春夏秋冬を通じて、激戦区の千葉県大会において準優勝(1回)、ベスト4(4回)、ベスト8(7回)など、着実に結果を残してきました。硬式野球部。2011年には、関東大会の出場も果たしています。学校の敷地内に専用球場と雨天練習場を完備しており、練習環境が充実。激戦区の千葉県を勝ち抜き、甲子園出場を目指します。

柔道部



【部員数】男子10名、女子7名
【活動日】週6日、オアフ曜日

本校創立と同時に創設。1998年、団体戦で県大会優勝、全国高校選手権大会ベスト16に達した。個人戦でもインターハイ90キロ級で千葉優勝として初優勝。福岡の今宮隆之介先生の指導を重視する稽古の継続により、躍進を続けています。部員ひとり一人が目標を持って柔道に取り組みる環境が整っています。

剣道部



【部員数】男子12名、女子2名
【活動日】週6日、オアフ不定期

精神面の修養、特に「礼法」に重点を置いて剣道教育を進め、県内ではトップレベルの実力を誇る剣道部。団体では県大会決勝まで進みます。また、平成29年度は創部以来、初のインターハイ出場(個人)を果たし、実力をつけています。女子部員も各種大会で奮闘しています。

駅伝部



【部員数】男子63名、女子22名
【活動日】週6日

平成27年、京都市西京区陸上競技場で開催された第66回全国高等学校駅伝伝大会に初出場した。流経大柏男子駅伝部。大会での入賞の願いはかまいませんでしたが、その悔しさが新たな挑戦へと続いています。20年以上続く、室根町の夏合宿は、地域の人たちとの交流も、選手の成長の場となっています。男女で全国駅伝を目指し、短距離ブロックと共に練習に励んでいます。

新体操部



【部員数】女子10名
(競技5名、ダンス5名)
【活動日】週5日、6日、オアフ曜日

創部23年の新体操部は、団体では関東大会5位入賞の実績があり、OGには、元日本代表選手も存在します。練習では、バレエレッスン、筋トレ、柔軟の基礎を中心に演技を創作。また、HIP HOP、JAZZなどのダンスを中心に踊ることを楽しんでいます。毎年、文化祭で演技発表会を開催。初心者も可能です。

チアリーディング部



【部員数】女子28名
【活動日】週6日、オアフ金曜日

今年で創部9年目。2017年に技能賞を受賞してから2年、昨年初めて全国大会への出場権を獲得しました。チアリーディングは華やかですが、真面目にコツコツと継続する努力が求められるスポーツです。それぞれの個性や得意分野を生かし、チームワークを大切に「CHEER(元気づけ)」の基本理念のもと、笑顔で日々練習に励んでいます。

男子バスケットボール部



【部員数】男子25名
【活動日】日曜日、オアフ

部活動と学業の両立をはかり、関東大会出場を目指す男子バスケットボール部。ベスト8に輝くなど目覚ましい活躍をみせています。バスケットボールの能力を最大限に伸ばすこと、学業との両立を重視し、高校生らしい行動が常に取りやすい社会性を身につけることの2本柱を大切に活動しています。

女子バスケットボール部



【部員数】女子15名
【活動日】週1日、オアフ不定期

バスケットが好きで、前向きな気持ちという熱く、前向きな気持ちを持つ部員が集まる女子バスケットボール部。過去、幾度か出場を果たした県大会出場を目指し、日々の練習に励んでいます。気持ちさえあれば、初心者でも入部大歓迎。さらさらと上位を目指して、ともに頑張れる新しい仲間を求めています。

男子バレーボール部



【部員数】男子15名、女子1名
【活動日】週3日、オアフ水曜日

高校に入ってからバレーボールを始め、初心者から経験者まで「バレーボールをやりたい」という熱い気持ちをもったメンバーが揃う男子バレーボール部。ひとり一人が相手思いの気持ちで、文武両道をしっかりとこなす。また、県大会出場を目標に日々の練習を頑張っています。

女子バレーボール部



【部員数】女子11名
【活動日】週6日、オアフ月曜日

部員数が少ないながらも、ひとり一人が自覚を持って練習に取り組み姿勢を持つ女子バレーボール部。常に密度の高い練習を心がけ、県大会でひとつでも多くの勝利を手に入れている。経験問わず「バレーボールが好き」という新しい仲間を待っています。

男子テニス部



【部員数】男子19名
【活動日】週6日、平日オアフ1日

高校年代の硬式テニス競技において、柏地区は千葉県内でも強い学校が集まっている地区です。その中で予選を勝ち上がるのはなかなか難しいことなのですが、日々の練習メニューを工夫するなど、メンバーが協力し合いながら、県大会出場を目標に頑張っています。

バドミントン部



【部員数】男子44名、女子27名
【活動日】週5日、オアフ木曜日、土曜日

経験者ばかりでなく、初心者の方も歓迎しています。初心者もきちんと打てるようになり、全員の実力アップがチームの総合力アップにつながることを目指しています。男女ともに団体戦で地区大会上位入賞を目指し、さらに県大会出場、県大会で一勝以上を目標にしています。

吹奏楽部



【部員数】男女59名
【活動日】週6日、オアフ不定期

吹奏楽部は、5月に行われる定期演奏会と夏の吹奏楽コンクールを大きな目標として活動しています。他、地域の音楽会やイベント、他部活動の応援、入学式、卒業式など、校内外での演奏の機会が多岐にわたります。音楽が大好きな方、あり充実しています。コンクールでは、A編成で東関東大会出場経験があり、今年度も同大会出場を目標としています。

演劇部



【部員数】男子4名、女子8名
【活動日】週5日、オアフ土曜日

部員全員、元気に、仲良く、チームワークを大切に活動しています。力を合わせ、よいお芝居をつくりたいと思っています。部の目標は、大会で上位の成績をおさること。高校演劇発表会、文化祭公演、20分シアター公演、他千葉県高校演劇研修会、夏、冬期校内合宿などの活動があります。又、芸道と両道を目指して精進しています。

茶華道部



【部員数】女子5名
【活動日】週平均2日

1号館4階にある作法室で茶道と華道の稽古を行う茶華道部。流派は、茶道が「表千家」と華道が「池坊」、それぞれ専門の講師の方から、丁寧な指導を受けています。部員は仲が良く、楽しく活動しています。文化祭では、1階ホールに花の展示をし、作法室で茶会を開催しています。

軽音楽部



【部員数】33名
【活動日】週4日

部員同士で教え合い、日々練習を重ねています。流経祭文化祭では、バンドを組んで演奏します。皆和気藹々仲が良く、いつも音楽の話で盛り上がっています。

数理研究同好会



【部員数】男子4名
【活動日】週1日

数理研究同好会は、週に2日ほど本集まって、数学についての英語の本を読み進めたり、少しむづかしい数学に関する問題を解いたりしています。また、プログラムや3Dモデリング、コンテスト制作もやっています。文化祭ではこれらの成果を発表します。

将棋同好会



【部員数】募集中
【活動日】週1日以上

発足4年目を迎えた将棋同好会。3年生メンバーが卒業し、現在メンバーに不足していますが、やる気のあるメンバーを募集しています。初心者から始めた部員も多いのですが、全員が公式戦に積極的に参加し、それぞれのペースで実力を磨いています。これからも流経柏を将棋で盛り上げていきます。

女子テニス部



【部員数】女子19名
【活動日】週6日、平日オアフ1日

私たち硬式テニス女子部は、男子部とオムニコート2面を分かち、日々練習に励んでいます。この柏地区には強豪校が多く、県大会ではいつも苦戦を強いられ、自分たちの反省を練習に活かして、各自レベルアップを目指しています。今年度も県大会出場を目標に頑張っています。

卓球部



【部員数】男子18名、女子7名
【活動日】週5日、オアフ水曜日

今年の春の地区大会で念願の男子学校対抗戦でブロック優勝。加加16校を果たし、連続して県大会に出場しました。また、ダブルスでも8位、シングルスで9位(2名)が地区大会で入賞して、県大会出場を果たしました。新選手には2年生が中心となり、秋の新人戦に向けて部員一同、日々の練習に励んでいます。

書道部



【部員数】女子18名
【活動日】週6日、オアフ日曜日

全国大会上位入賞を目指し、制作し、書くをモットーに日々、制作に励んでいます。高校で初めて筆を持つ部員もいますが、日々の積み重ねが身を結び、書道展7年半にして「国際高校選抜書展」まで、部科学生主催で開催した先輩もいます。書の内容は、中国の古い漢字や古今の多彩な詩・POPの歌詞など様々。

文芸部



【部員数】募集中(現在同好会)
【活動日】週平均4日

活動時は、校舎4階の社会科教室に集まり、様々な話題で話し合ったりしています。毎年、全国高等学校総文会文化祭のインターハイや関東地区高校生文芸大会があり、先輩たちが出場してきました。この大会に出場するのがひとつの目標でもあり、これからも各自の創作活動に励んでいければと思います。

美術部



【部員数】女子6名
【活動日】週2日、月水曜日

絵やイラスト、写真や手芸など、各自好きなことをやっています。基本的には自主的な活動なので、自由なところが魅力でもあります。文化祭に向けての作品制作展示会、作品展制作が主な活動です。3年女子のみが部活となります。楽しく活動しています。気になる方はぜひ一度美術室に来てみてください。

箏曲部



【部員数】女子13名
【活動日】木曜日

箏曲部は講師の先生の指導をいただきながら、日本の伝統楽器であるお琴を弾いています。私たちがほとんど初心者ですが、はじめは音不安がありました。自主練習を積み重ね、昨年度の文化祭では部員全員で良い演奏することができました。

ESS



【部員数】女子7名
【活動日】週1〜2日

ESSの主な活動は、英語のスピーチコンテスト出場に向けた練習や留学生サポート、ALTのボブ先生の英会話レッスンなどがあります。「楽しくわいわい」でも真剣に「上」をモットーに、今後ますます力を入れて活動していきます。兼部も可能です。お待ちしています。

競技かるた部



【部員数】男子5名、女子17名
【活動日】週6日

競技かるた部は、3年生8人、2年生14名の計22名で活動しています。ほとんど全員が初心者からの出発でしたが、冬の三人制団体戦では準優勝することもできました。冬の団体の優勝・夏の全国大会出場を今年の目標として掲げ、毎日の稽古を積んでいます。「置の上の格闘技」と称されることもありますが、活動が楽しく、一つ一つの所作に対する丁寧さも忘れずに、美しくチームを目指しています。

【部員数】女子19名
【活動日】週6日、平日オアフ1日

私たち硬式テニス女子部は、男子部とオムニコート2面を分かち、日々練習に励んでいます。この柏地区には強豪校が多く、県大会ではいつも苦戦を強いられ、自分たちの反省を練習に活かして、各自レベルアップを目指しています。今年度も県大会出場を目標に頑張っています。

【部員数】男子18名、女子7名
【活動日】週5日、オアフ水曜日

今年の春の地区大会で念願の男子学校対抗戦でブロック優勝。加加16校を果たし、連続して県大会に出場しました。また、ダブルスでも8位、シングルスで9位(2名)が地区大会で入賞して、県大会出場を果たしました。新選手には2年生が中心となり、秋の新人戦に向けて部員一同、日々の練習に励んでいます。

【部員数】女子18名
【活動日】週6日、オアフ日曜日

全国大会上位入賞を目指し、制作し、書くをモットーに日々、制作に励んでいます。高校で初めて筆を持つ部員もいますが、日々の積み重ねが身を結び、書道展7年半にして「国際高校選抜書展」まで、部科学生主催で開催した先輩もいます。書の内容は、中国の古い漢字や古今の多彩な詩・POPの歌詞など様々。

【部員数】募集中(現在同好会)
【活動日】週平均4日

活動時は、校舎4階の社会科教室に集まり、様々な話題で話し合ったりしています。毎年、全国高等学校総文会文化祭のインターハイや関東地区高校生文芸大会があり、先輩たちが出場してきました。この大会に出場するのがひとつの目標でもあり、これからも各自の創作活動に励んでいければと思います。

【部員数】女子6名
【活動日】週2日、月水曜日

絵やイラスト、写真や手芸など、各自好きなことをやっています。基本的には自主的な活動なので、自由なところが魅力でもあります。文化祭に向けての作品制作展示会、作品展制作が主な活動です。3年女子のみが部活となります。楽しく活動しています。気になる方はぜひ一度美術室に来てみてください。

【部員数】女子13名
【活動日】木曜日

箏曲部は講師の先生の指導をいただきながら、日本の伝統楽器であるお琴を弾いています。私たちがほとんど初心者ですが、はじめは音不安がありました。自主練習を積み重ね、昨年度の文化祭では部員全員で良い演奏することができました。

【部員数】女子7名
【活動日】週1〜2日

ESSの主な活動は、英語のスピーチコンテスト出場に向けた練習や留学生サポート、ALTのボブ先生の英会話レッスンなどがあります。「楽しくわいわい」でも真剣に「上」をモットーに、今後ますます力を入れて活動していきます。兼部も可能です。お待ちしています。

【部員数】男子5名、女子17名
【活動日】週6日

競技かるた部は、3年生8人、2年生14名の計22名で活動しています。ほとんど全員が初心者からの出発でしたが、冬の三人制団体戦では準優勝することもできました。冬の団体の優勝・夏の全国大会出場を今年の目標として掲げ、毎日の稽古を積んでいます。「置の上の格闘技」と称されることもありますが、活動が楽しく、一つ一つの所作に対する丁寧さも忘れずに、美しくチームを目指しています。